

# 令和5年度 学校情報

学校法人 水野学園  
日本さかな専門学校

学校法人水野学園 日本さかな専門学校は令和5年度学校情報について、以下の通り報告いたします。

## ◆◆◆ 目 次 ◆◆◆

基準1	学校の概要
基準2	各学科の教育
基準3	教職員
基準4	キャリア教育・実践的職業教育
基準5	様々な教育活動・教育環境
基準6	学生への支援
基準7	学生納付金・就学支援
基準8	学園の財務
基準9	学校評価

基準1 学校の概要	
【教育目的】	さかなの飼育・調理加工・流通また海の世界などの専門知識及び技術を修得させ、日本の水産業界の活性化を担う人材を育成することを目的とする。
【校長名】	松山 英一
【所在地】	神奈川県三浦市三崎5-255-10
【連絡先】	046-876-7200
【沿革・歴史】	令和4年8月 日本さかな専門学校 専修学校認可 令和5年4月 日本さかな専門学校 開校
【教育理念】	①「さかな」の専門知識・技術を体得する ②様々な角度から物事を捉え、新しいアイデアを生み出せる人材になる ③周囲と強調できる人格と何事にも積極的に取り組む自主性を身に付ける

基準2 各学科の教育	
<b>【入学者に関する事項】</b> ・ 出願条件 ・ 入学者数 ・ 卒業・成績評価基準等	<b>【出願条件】</b> 入学時の年齢が18歳以上で、次のいずれかに該当する方 ①高等学校卒業(見込み)以上 ②高等学校卒業程度認定試験の合格者または合格予定者 ③高等学校卒業と同程度の学力があると本校が認めた方  <b>【入学定員】</b> 72名 <b>【卒業に必要な授業時間数】</b> 海洋生物学科…全日制3年[3,072時間] 海洋生物研究学科…全日制4年[4,096時間]  <b>【成績評価】</b> 提出物評価、出席率、授業態度、試験成績等で総合的に判断する。
<b>【カリキュラム】</b>	各学年での目標レベルに到達するために、各コースとも体系的に編成されている。カリキュラム内容については日々活発に意見が交換されており、毎年見直され、学年を超えて多角的に検討されている。
<b>【進級・卒業の要件等】</b>	進級、卒業に必要な授業時数の取得、出席率、授業態度、成績の状況を総合的に判断し、学校長および教職員による判定会議で決定する。
<b>【目指す資格】</b>	<b>【国家資格】</b> 潜水士 小型船舶免許  <b>【民間資格】</b> 観賞魚飼育管理士ベーシック ビオトープ管理士2級 釣りインストラクター
<b>【卒業後の進路】</b> 2023年4月開校のため、現時点では実績なし	水産業界、観光・レジャー産業、環境団体への就職を目指す。

基準3 教職員	
【教職員数】	11人
【教職員の組織】	学校長、教員、事務職員、学校医
【教員の専門性】	<ul style="list-style-type: none"> <li>●実習系教員…水族館飼育員経験者・熱帯魚販売店飼育員経験者・魚介販売店の調理経験者、等</li> <li>●講義系教員…魚類学者、食品衛生指導経験者、等</li> </ul>

基準4 キャリア教育・実践的職業教育	
【キャリア教育への取り組み状況】	1年次より就職ガイダンス、進路希望調査などを段階的に実施している。学務課進路担当においては、進路個人面談、履歴書添削などを実施している。業界研究、職場体験を授業に組み込んでいる。また、各業界にてインターンシップを行い、就業体験を奨励している。
【実習・実技等の取組状況】	全授業の約70%を実習・演習としている。 各学年において、業界第一線で活躍する特別講師を招聘した実践教育を行っている。月に1回以上学外授業を行い、現場の方から直接レクチャーいただく時間を設けている。
【就職支援等への取り組み状況】	学務課進路担当を設置し、専任職員がその任を負う。 企業就職希望者に対しては、卒業前年度より就職活動のための具体的な方策について指導を行うと同時に、専用のWEBサイトにおいて求人公開を行っている。

基準5 様々な教育活動・教育環境	
【学校行事への取り組み状況】	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 入学式・新入生オリエンテーション</li> <li>② 学園長セミナー・理事長セミナー</li> <li>③ インターンシップ</li> <li>④ 水難救助訓練</li> <li>⑤ 防災訓練</li> <li>⑥ 学内安全週間</li> </ol>
【課外活動】	釣り部・アクアリウム同好会の活動

基準6 学生への支援	
【学生支援の取組状況】	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 定期的な面談や専用窓口を設け、学生が話やすい環境を整えている。</li> <li>② 専用アプリを用いて学生連絡を行っている</li> <li>③ 公的奨学金、学校独自の奨学金制度を導入している。</li> <li>④ 学校提携の心理カウンセラーによるカウンセリングが受けられる体制を整えている。</li> </ol>

基準7 学生納付金・就学支援	
【学生納付金の取り扱い】	入学時学納金は、年間一括と前後期分納で選択できる。 別途申請により、年10回分割にも応じている。
【活用できる経済的支援措置】	<ul style="list-style-type: none"> <li>●高等教育の修学支援制度</li> <li>●公的奨学金 日本学生支援機構奨学金／日本学生支援機構学習奨励費</li> <li>●水野学園奨学金制度 新入生奨学金制度／再進学奨励制度／教育ローン補助制度／親族奨学金制度／留学生奨学金制度</li> </ul>

基準8 学園の財務	
【学園財務の状況等】	顧問税理士の指導をうけながら適正な会計処理を行い、監事2名による会計監査においても問題はない。 前年度財務諸表(水野学園全体)は下記の通り。

1. 貸借対照表 令和5年3月31日現在

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
固定資産	7,661,382	固定負債	205,636
流動資産	2,622,183	流動負債	1,172,801
		負債の部合計	1,378,437
		純資産の部	8,905,128
<b>資産の部合計</b>	<b>10,283,565</b>	<b>負債の部及び 純資産の部合計</b>	<b>10,283,565</b>

2. 事業活動収支計算書 令和4年4月1日～令和5年3月31日

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
<b>【収入の部】</b>		<b>【支出の部】</b>	
学生生徒等納付金	1,424,662	人件費	903,918
その他の収入	193,458	教育研究経費	357,985
		管理経費	429,752
		その他の支出	491
<b>収入合計</b>	<b>1,618,120</b>	<b>支出合計</b>	<b>1,692,146</b>

基準9 学校評価	
【自己評価・学校関係者評価の結果】	自己点検・自己評価を年度末に実施予定。 学校関係者評価委員会を次年度6月に開催予定。
【評価結果を踏まえた改善方策】	学校関係者評価委員会の結果を踏まえ、改善すべき点の改善・検討を行っている。カリキュラムについては、教育課程編成委員会による提案も改善案として検討している。

以上